

日本設備工業新聞

発行所
(株)日本設備工業新聞社
東京都渋谷区桜丘町10-13
〒150-0031 野元第1ビル
電話 (03) 3496-4774
FAX (03) 3464-1884
info@setubikougyo.co.jp
年額8,800円(税・送料込)

TOTO



NEW
システムバスルーム
シンラ

詳細は
ホームページを
ご覧ください。



第3次提言検討開始

管路メンテナンスで新方針

国土交通省は7月24日、東京・霞が関の中央合同庁舎3号館会議室で第7回「下水道等」に起因する大規模な道路陥没を踏まえた対策検討委員会（委員長・家田仁政策研究大学院大学特別教授）を開き、第3次提言に向けた検討を開始した。上下水道施設の点検強化に関する第2次提言に続き、管路メンテナンス技術の高度化・実用化をめざす新たな取り組み方針などを確認。これに伴いインフラ全般のマネジメントのあり方について情報を共有した。

技術の高度化・実用化めざす

当日は国土交通省の石井宏幸・下水道審議官が冒頭あいさつに立ち「当委員会の皆さまにはこれまで2つの提言をとりまとめ、その趣旨をいただいた。その趣旨はこのほど閣議決定された第1次国土強靱化実施



石井審議官

家田委員長



国土省対策委が活発に意見交換

また家田委員長が「当委員会が発足して約半年」を示したが、さらに新たな対策を打ち出し、対応した第1次提言、上下水道管理のあり方に踏み込んだ第2次提言を「示したが、さらに新たな対策を打ち出し、対応した第1次提言、上下水道管理のあり方に踏み込んだ第2次提言を」

が経過した。喫緊の課題に対応した第1次提言、上下水道管理のあり方に踏み込んだ第2次提言を「示したが、さらに新たな対策を打ち出し、対応した第1次提言、上下水道管理のあり方に踏み込んだ第2次提言を」

る」と強調した。

議事では管路メンテナンスの今後の取り組み方針や管路の戦略的再構築などをめぐって活発に意見交換。新たに有識者や現場担当者などをつくる専門委員会を立ち上げ、集中的に検討していくことを決定した。

管路メンテナンス技術の高度化・実用化方針については人の立ち入りが難しく正確な状況把握ができない施設が見受けられることから、空洞調査や管厚・強度測定に関する技術を活用していく。早期に現場での実証試験を行い、5年程度で調査・点検技術を確認し、管路の安全性を確保する。

具体的には管路内を調査できる小型ドローンや浮流式カメラの実用化、AIによる劣化診断、光ファイバーを活用した大深度空洞調査・大口径管調査、施工難所の改築技術の具体化、管路内にセンサー類を設けて迅速に状況を把握する技術などを検証する。このうち小

熱中症予防へ夏祭り打ち水

環境省 オフィス街の排水を再利用

環境省は7月25日、東京・千代田区の丸の内行幸通りで夏祭り2025打ち水イベントを繰り広げた。「今夏の熱中症予防強化キャンペーン」の一環と位置づけ、近隣の



丸の内夏祭り

浅尾環境相(左から3人目)らが参加

このあと栗岡洋

24日に今年最多となる35地域で発令された。熱中

2025小泉サマーセール

期間
4月21日 ▶ 9月20日

第一部

松崎 しげる
& 小柳 ゆき
Special Concert
at KOIZUMI

第二部

前川 清
Live Show
at KOIZUMI

いずみ会 合同研修会

10月28日(火)～
11月1日(土)

●会場
グランドニッコー東京 台場
(東京都港区台場)

人・街・未来へ

小泉グループ

〒167-0051 東京都杉並区荻窪 4-30-16 藤澤ビルディング 2F TEL.03-3393-2511 (代)

(株)小泉 / (株)小泉東北 / (株)小泉中央 / (株)小泉多摩 / (株)小泉東関東 / (株)小泉北関東 / (株)小泉中部 / (株)小泉神奈川 / (株)小泉相模 / (株)小泉東海 / 総合電材(株) / 住建 / 城北厨房(株)

講演会

マシンガンズ滝沢と考える
未来をつなぐごみとの
向き合い方

講師
たまざわ しゅういち
滝沢 秀一氏
マシンガンズ
(太田プロダクション)



海外優待旅行のご案内

A COURSE
温暖気候の島「タスマニア」と都会の中の自然を楽しむ「シドニー」8日間の旅

B COURSE
アンダマン海の真珠「プーケット」とエキゾチックな国際都市「バンコク」6日間の旅

C COURSE
歴史と食を堪能! 「韓国」3日間の旅

